



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5992 URL <https://www.chkk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北浦 啓一
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 藤田 誠一 (TEL) 052-624-8539
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	26,306	3.1	602	341.7	888	△36.3	612	△37.4
2025年3月期第1四半期	25,520	6.3	136	—	1,394	7.0	977	21.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △142百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △1,875百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	24.26	—
2025年3月期第1四半期	38.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	139,519	80,186	54.4
2025年3月期	142,907	81,045	53.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 75,955百万円 2025年3月期 76,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	14.00	—	26.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 21円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2026年3月期の配当予想につきましては、本日(2025年7月30日)公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	△0.1	2,500	△43.0	3,000	△41.7	1,900	2.4	75.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	25,542,396株	2025年3月期	25,542,396株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	310,262株	2025年3月期	309,434株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	25,232,341株	2025年3月期1Q	25,241,965株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

参考資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における主要取引先の売上高は、新製品スタビライザ（ODDS）の出荷の増加及び前年生じた一部の取引先における生産停止影響の解消により国内売上高が牽引するかたちで増加し、円高により円ベースで減少する海外売上高をカバーし、グローバル全体での売上高は増加いたしました。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同四半期に比べ7億8千5百万円増収の263億6百万円（前年同四半期比3.1%増）となり、同期間では売上高は過去最高となりました。

損益の状況につきましては、営業利益が前年同四半期に比べ4億6千5百万円増益の6億2百万円（前年同四半期比341.7%増）、経常利益が前年同四半期に比べ5億5百万円減益の8億8千8百万円（前年同四半期比36.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同四半期に比べ3億6千5百万円減益の6億1千2百万円（前年同四半期比37.4%減）となりました。

営業利益は、売上高の増加及び新技術を搭載した新製品スタビライザ等の高付加価値製品の増加による収益構造の改善、グローバル調達ソーシングの改善や外注加工技術の内製取込みの拡大による直材費低減を柱とする過去最高レベルでの合理化改善に加え、労務費及び鋼材、資材等のインフレ影響に対する売価反映の順調な進捗による増益影響が、設備償却費、研究開発費、人的投資等による「意志ある固定費増」を吸収し増益となりました。地域別営業利益では日本、北米、アジア、中国の4拠点全てにおいて増益となりました。

経常利益は営業利益の増加による増益要因を、為替が円高方向へ変動したことにより当社保有の外貨建資産に対する為替評価差損の発生が上回り、減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益についても同様に減益となりました。

今後の見通しについては、本年4月24日に公表した2026年3月期の連結業績予想に対する当第1四半期の結果が売上、利益各指標全てにおいて、通期予想の期間按分ペースに対しほぼオンラインで推移しており、今後も同様なペースを維持できる見込みであることから、今回変更は行いません。

また、本業績予想には米国関税影響は含まれてはおりません。本件に関しては、現在お客様に対する売価反映交渉を継続中であり、現時点において定かな影響額を算定することが困難な状況にあるためです。影響額が算定でき次第すみやかに開示を行います。

安全対策投資、人的投資強化による固定費は今後も増加を予測しており、短期的には収益を圧迫する要因となってまいります。しかし、「意志ある踊り場」として位置づけ、経営基盤を堅固なものとし将来の発展に踏み出していける起点の1年となるべく、最大の努力を行ってまいります。

一方、配当については、本年4月24日に公表した2026年3月期の配当予想を、本日、年間配当60円に、当初予想に対し20円の増配予想に修正いたします。将来にわたる財務戦略に加え、本年度の収益、資金状況等を総合的に勘案し、増配といたします。

本年3月6日のような事故災害を二度と起こさない、全ての従業員が安全、安心に働くことができる安全最優先の取組みを強化し、世界一クリーンなばねメーカーとなれるよう、職場環境の改善を確実に実施し、経営基盤を強化してまいります。その上で、商品力強化、新分野進出、原価低減を柱とする成長戦略と、それを実現する成長投資、その両輪となる株主還元を柱とする財務戦略を実践し、企業価値の向上をはかってまいります。

今後も当社競争力の源泉であるコアコンピタンスを最大限に生かし、お客様のニーズを捉えたクリエイティブな提案ができるプロポーザブルカンパニーとして、全従業員が一丸となり成長を続けてまいります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

〔日本〕

売上高201億1千2百万円（前年同四半期比7.3%増）、営業利益6億9千6百万円（同23.8%増）となりました。

〔北米〕

売上高22億8千6百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業利益6千6百万円（前年同四半期は6千万円の営業損失）となりました。

〔中国〕

売上高24億5千8百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益9千7百万円（前年同四半期は2千9百万円の営業損失）となりました。

〔アジア〕

売上高41億1千6百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益2億5千2百万円（同60.0%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は532億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億1千5百万円減少（4.9%減）いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少（15億9百万円）と現金及び預金の減少（10億2千3百万円）によるものであります。

固定資産は862億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億7千1百万円減少（0.8%減）いたしました。これは主に投資有価証券の減少（8億4千1百万円）によるものであります。

この結果、総資産は1,395億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億8千7百万円減少（2.4%減）いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は263億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千5百万円増加（2.5%増）いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加（29億9千9百万円）及び未払費用の増加（18億6千5百万円）と未払金の減少（27億2千4百万円）及び賞与引当金の減少（8億3千5百万円）によるものであります。

固定負債は330億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億6千4百万円減少（8.8%減）いたしました。これは主に長期借入金の減少（30億円）によるものであります。

この結果、負債合計は、593億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億2千9百万円減少（4.1%減）いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は801億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5千8百万円減少（1.1%減）いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少（5億8千4百万円）及び退職給付に係る調整累計額の減少（1億4千7百万円）によるものであります。

この結果、自己資本比率は54.4%（前連結会計年度末は53.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年4月24日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,653,337	20,629,609
受取手形及び売掛金	16,005,619	14,496,318
電子記録債権	2,736,028	2,744,444
商品及び製品	3,049,963	3,128,576
仕掛品	1,643,961	1,410,129
原材料及び貯蔵品	9,272,872	9,019,522
未収入金	272,523	338,209
その他	1,374,447	1,524,727
貸倒引当金	△25,107	△23,787
流動資産合計	55,983,645	53,267,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,848,161	33,285,790
減価償却累計額	△26,330,640	△26,445,995
建物及び構築物（純額）	6,517,521	6,839,795
機械装置及び運搬具	71,344,265	72,338,083
減価償却累計額	△56,277,699	△56,771,574
機械装置及び運搬具（純額）	15,066,566	15,566,509
土地	9,594,099	9,655,080
建設仮勘定	7,459,310	6,544,847
その他	11,764,910	11,824,955
減価償却累計額	△10,849,605	△10,874,314
その他（純額）	915,305	950,640
有形固定資産合計	39,552,801	39,556,874
無形固定資産		
ソフトウェア	197,057	236,716
その他	61,848	10,683
無形固定資産合計	258,905	247,400
投資その他の資産		
投資有価証券	31,720,071	30,878,509
長期前払費用	427,456	394,403
繰延税金資産	284,938	238,122
退職給付に係る資産	14,317,554	14,557,426
その他	372,604	389,656
貸倒引当金	△10,426	△10,426
投資その他の資産合計	47,112,199	46,447,692
固定資産合計	86,923,906	86,251,967
資産合計	142,907,552	139,519,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,435,061	11,949,688
電子記録債務	1,404,902	1,443,791
短期借入金	668,500	665,000
1年内返済予定の長期借入金	21,840	3,021,600
リース債務	115,216	131,152
未払金	3,250,191	525,927
未払費用	2,116,873	3,982,106
未払法人税等	461,365	159,503
賞与引当金	1,678,122	842,838
役員賞与引当金	52,600	11,666
製品保証引当金	2,398,078	2,396,373
災害損失引当金	151,904	3,904
事業構造改善引当金	81,787	45,088
その他	858,353	1,151,825
流動負債合計	25,694,797	26,330,465
固定負債		
長期借入金	23,087,360	20,086,400
リース債務	231,694	286,833
繰延税金負債	11,445,886	11,187,922
役員退職慰労引当金	33,408	36,086
退職給付に係る負債	1,143,831	1,183,233
資産除去債務	125,925	126,358
その他	99,097	95,577
固定負債合計	36,167,204	33,002,410
負債合計	61,862,001	59,332,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,055,911	11,055,911
利益剰余金	29,962,755	29,918,746
自己株式	△309,523	△309,953
株主資本合計	51,546,352	51,501,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,621,140	19,036,802
為替換算調整勘定	1,750,535	1,732,823
退職給付に係る調整累計額	3,831,980	3,684,170
その他の包括利益累計額合計	25,203,656	24,453,797
非支配株主持分	4,295,541	4,231,131
純資産合計	81,045,550	80,186,842
負債純資産合計	142,907,552	139,519,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	25,520,937	26,306,367
売上原価	23,028,753	23,219,635
売上総利益	2,492,183	3,086,732
販売費及び一般管理費	2,355,872	2,484,613
営業利益	136,310	602,119
営業外収益		
受取利息	23,555	33,696
受取配当金	559,981	644,549
為替差益	664,529	-
その他	57,350	27,275
営業外収益合計	1,305,416	705,521
営業外費用		
支払利息	30,398	35,132
固定資産除売却損	4,108	67,152
為替差損	-	303,083
その他	12,811	13,765
営業外費用合計	47,318	419,134
経常利益	1,394,408	888,506
税金等調整前四半期純利益	1,394,408	888,506
法人税等	398,854	259,934
四半期純利益	995,553	628,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,670	16,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	977,882	612,048

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
四半期純利益	995,553	628,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,352,011	△578,068
為替換算調整勘定	738,904	△46,422
退職給付に係る調整額	△257,663	△146,730
その他の包括利益合計	△2,870,770	△771,222
四半期包括利益	△1,875,217	△142,649
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,022,568	△137,811
非支配株主に係る四半期包括利益	147,351	△4,838

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	17,943,227	2,422,324	1,726,952	3,428,432	25,520,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	792,769	1,645	703,040	643,779	2,141,234
計	18,735,997	2,423,970	2,429,992	4,072,211	27,662,171
セグメント利益又は損失(△)	562,822	△60,984	△29,171	157,541	630,207

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	630,207
未実現利益の消去等	9,689
全社費用(注)	△503,586
四半期連結損益計算書の営業利益	136,310

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	19,123,198	2,286,564	1,655,157	3,241,448	26,306,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	989,155	82	802,869	874,709	2,666,816
計	20,112,353	2,286,646	2,458,027	4,116,157	28,973,184
セグメント利益	696,903	66,707	97,861	252,092	1,113,565

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,113,565
未実現利益の消去等	31,116
全社費用(注)	△542,561
四半期連結損益計算書の営業利益	602,119

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

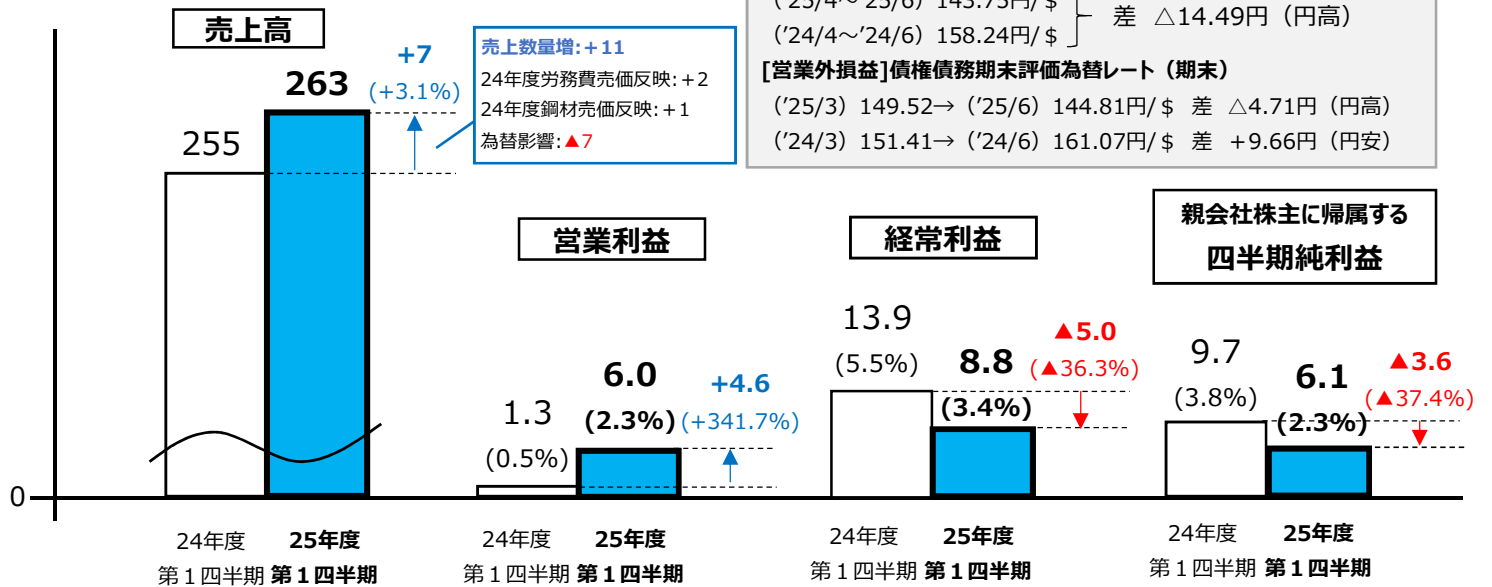
当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	981,107千円	1,120,162千円

- 売上高 ……新製品スタビライザ (ODDS) の出荷の増加及び前年生じた一部の取引先における生産停止影響の解消により国内売上高が牽引するかたちで増加し、為替の円高により円ベースで減少する海外売上高をカバーし、増収。
- 営業利益 ……売上高増加及び新製品スタビライザなどの高付加価値製品の増加による収益構造の改善、合理化改善による収益貢献が設備償却費・研究開発費・人的投資などによる「意志ある固定費増」を吸収し、増益。
- 経常利益 ……営業利益の増益効果を、為替が円高に推移したことによる外貨建保有資産の為替評価差損が上回り、減益。

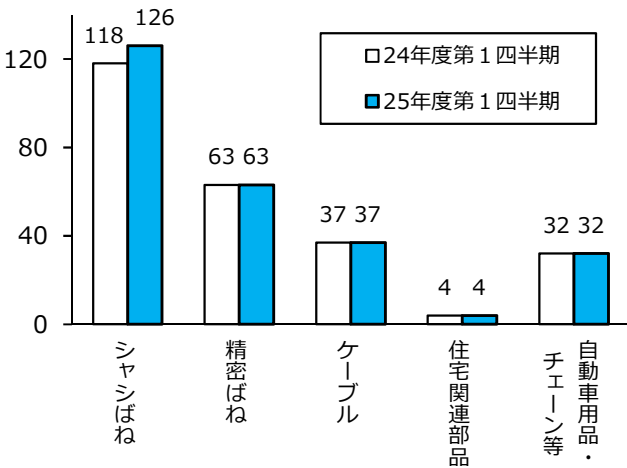
1. 連結決算の状況 (単位：億円)

(単位：億円)



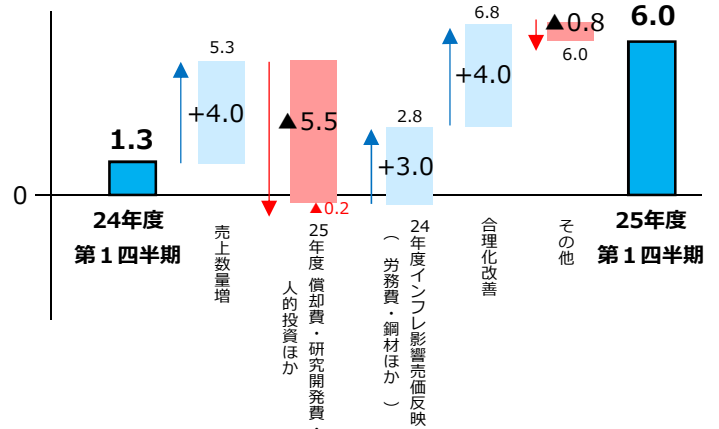
2. 製品別売上高明細 (単位：億円)

(単位：億円)

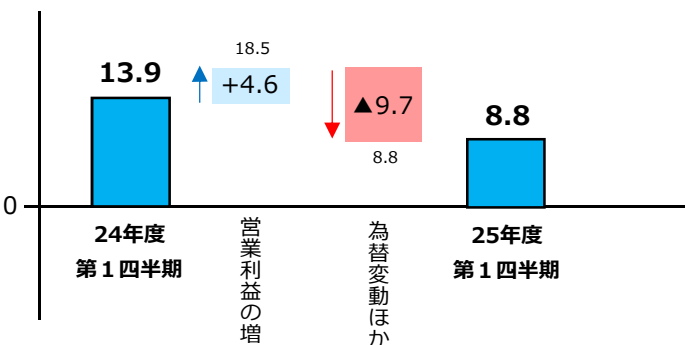


3. 利益の増減要因 (対前年同四半期比)

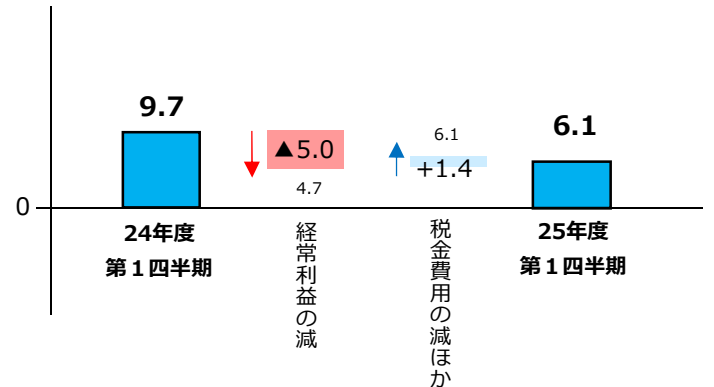
(1) 営業利益 (単位：億円)



(2) 経常利益 (単位：億円)

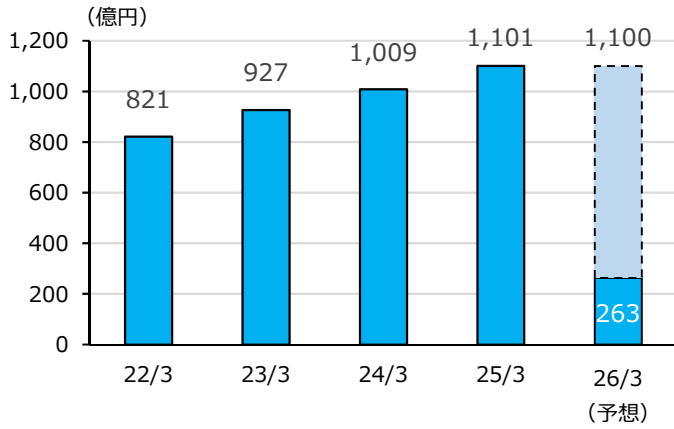


(3) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (単位：億円)

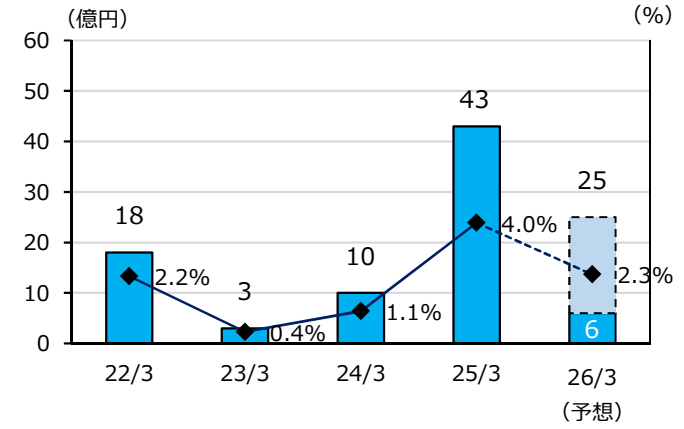


4. 業績推移

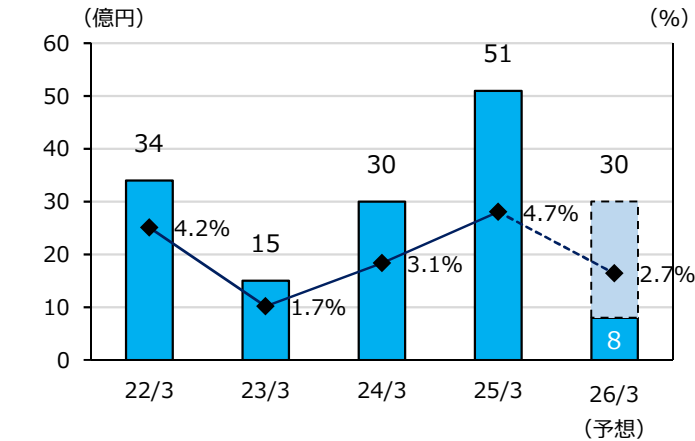
(1) 売上高



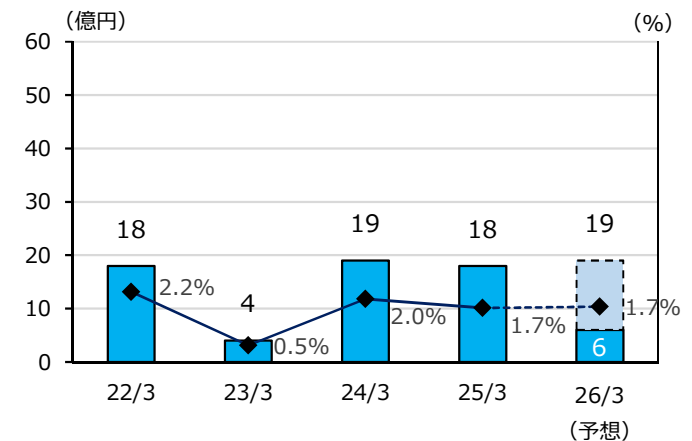
(2) 営業利益



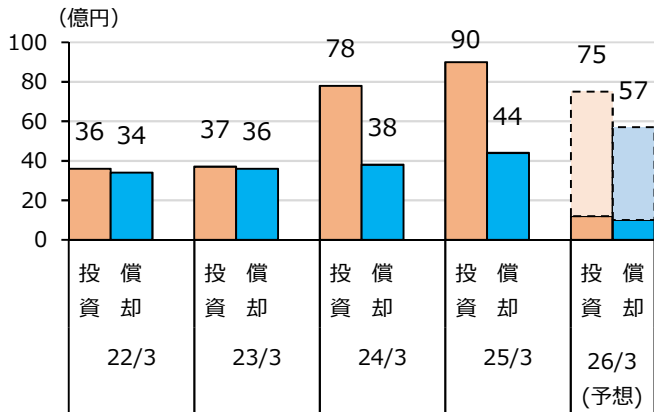
(3) 経常利益



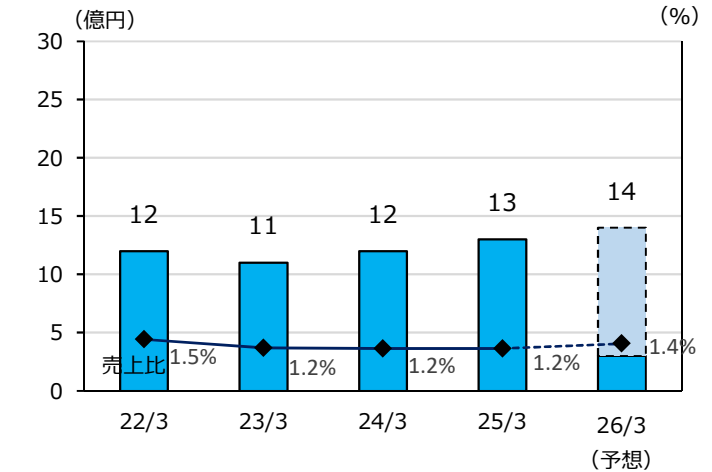
(4) 親会社株主に帰属する当期純利益



5. 設備投資・減価償却費

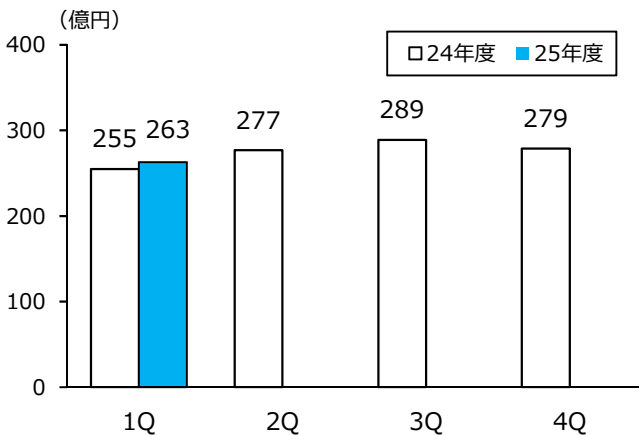


6. 研究開発費

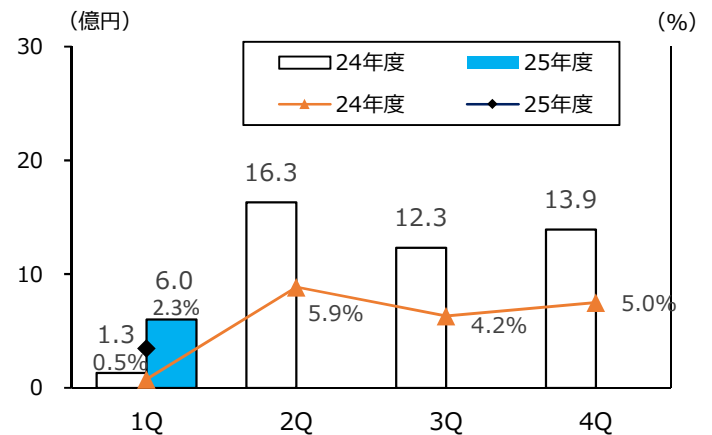


7. 四半期別業績比較

(1) 四半期別売上高



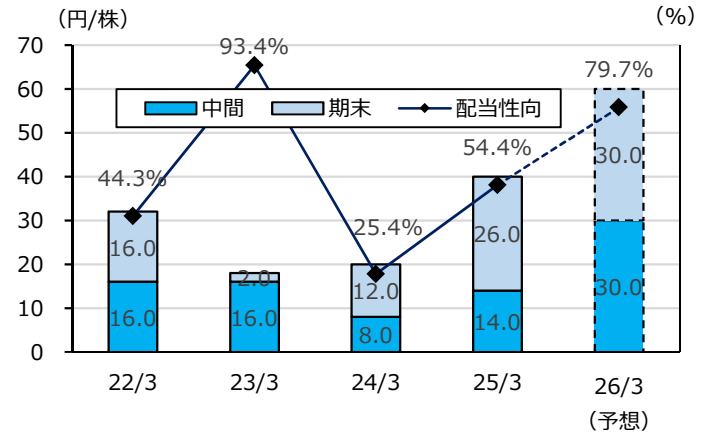
(2) 四半期別営業利益



8. 貸借対照表 (単位：億円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	25/03	25/06	増減	科目	25/03	25/06	増減
流動資産	559	532	△27	流動負債	256	263	+6
現金及び預金	216	206	△10	買入債務	138	133	△4
売上債権	187	172	△15	借入金	6	36	+29
棚卸資産	139	135	△4	その他	111	92	△19
その他	16	18	+2	固定負債	361	330	△31
				借入金	230	200	△30
				その他	130	129	△1
				(負債計)	618	593	△25
固定資産	869	862	△6	株主資本	515	515	△0
有形固定資産	395	395	+0	その他包括利益累計額	252	244	△7
無形固定資産	2	2	△0	非支配株主持分	42	42	△0
投資その他資産	471	464	△6	(純資産計)	810	801	△8
計	1,429	1,395	△33	計	1,429	1,395	△33

9. 配当金・配当性向



(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有